

広報

2007.6.1
(平成19年)
No.29

うねだ

UEDA



特集 重点目標



特集 重点目標

新生上田市では平成18年度から、部局ごとに重点的に取り組むべき目標(課題)を洗い出し、効率的な施策の推進を行うため「目標管理制度」を創設し、目標達成のために取り組んできました。平成18年度に引き続き市では、目標の明確化・効率的な施策推進のため、市長と部局長との「契約」である各部局の重点目標を定め、市民の皆さんにもこの内容を公開し、責任を持って施策の推進を行います。昨年度の各部局の目標の達成状況と今年度に取り組む重点目標をお知らせします。

CONTENTS 目次

28	26	25	24	22	20	18	16	14	12	10	9	2	
四喜折々	四つ葉スケッチ	土砂災害防止月間	ようこそ私たちの学校へ	文芸	うえだ見聞録	(募集)	情報あ・ら・かるとお知らせ	今月の表紙	情報びっく・あつぷ	環境月間	都市計画マスタープラン	自治会長名簿	特集 重点目標
						(講座・教室)	(催し)						

18年度取り組みの結果

政策企画局

上田新時代の幕開けとなった昨年は、新市のまちづくりの指針となる総合計画の策定に着手し、市民の皆さんに様々な形で参画いただき、基本構想の素案や基本計画の骨子案のとりまとめを行いました。

また、地域の個性やまとまりを大切に市全体の発展を目指す「地域内分権」推進に向けた地域協議会の設置や、「J T上田工場跡地における公共利用の方向性の決定、教育行政有識者会議設置などの取り組みを進めました。

総務部

「明るく元気な市役所づくり」推進のための基本的な考え方を定めた条例や計画づくりを積極的に進めました。

行財政改革を推進する指針として、第一次行財政改革大綱を策定し、男女共同参画推進の理念を定めた男女共同参画推進条例を制定しました。さらに今後の情報化を進めるための計画として、情報化基本計画を策定しました。

また、多くの新市発足記念事業を実施するとともに広報・広聴の充実を図り元気な職員の育成をしながら、市民・職員の一体感の醸成を図ってきました。

財政部

財政部では、全職員が重点目標を共有して達成に向けて取り組んでまいりました。歳入確保に向けた取り組みでは、市税などの徴収率向上のため収納推進本部を設置し全庁的収納対策を進め、遊休財産の利活用、処分など、自主財源の確保を積極的に進めました。予算編成に当たっては、全事業の見直しや新規事業を中心にパブリックコメントを実施し、市民サービスの向上に十分配慮しました。ほぼ、財政部の重点目標は達成することができたと思えます。

市民生活部

かけがえのない自然を未来に引き継ぐため、「上田市環境基本条例」を制定しました。

また、ごみ減量化と地球温暖化防止のため、生ごみ処理機器購入や太陽熱高度利用に対する補助と普及に努めました。

増加する外国籍市民の支援強化を図るため、生活実態調査を行い、推進指針の策定を進めました。

健康福祉部

健康サポートカーを利用した健康教室やことばの相談事業の実施など、各種健康づくり事業を行いました。高齢者の方が生活機能を低下させな

いよう、効果的な介護予防事業の実施や普及啓発を図りました。また、策定委員会を組織し、障害福祉計画を策定しました。

夜間の看護体制整備を図るため、産院の助産師を増員しました。

公立保育園の効率的な運営、適正配置などを図るための研究と民間保育所2園の施設整備に対する支援を行いました。

商工観光部

新生上田市の船出とともに始まった平成18年度は、産業振興・観光振興を担う商工観光部において新たな体制の土台作りの1年でした。この間、新生上田市の魅力を更に高めるための戦略づくりに着手したほか、市街地商業の活性化に向けて、基本計画策定のための委員会を立ち上げました。

また、豊殿産業団地・神の倉工業団地への企業誘致が実現したことは、産業集積を進めるにあたり意義のある成果でした。

農林部

これからの地域農業を支える担い手の育成を進めた結果、認定農業者が220経営体増加しました。

学校給食における地元産の米の使用は100%、青果物の使用割合も大きく伸びるなど、地産地消の推進を図りました。

都市と農村交流事業の一つとして、りんごオーナー制度を重点的に実施し、農家の所得向上につなげました。森林整備と里山の利用促進を図るため、遊歩道を整備したほか、鴻の巣周辺で修景林間整備を行いました。

都市建設部

安全・安心のまちづくりに向け、約1万kmの道路パトロールを実施し、危険箇所の修復と安全点検を行うとともに、施設整備として、歩道整備事業や民間住宅100戸の簡易耐震診断を実施しました。

国道バイパスを含めた幹線道路と上田駅へのアクセス道路などの道路網の整備については各路線、目標どおり用地・補償の進捗が図れました。

別所線について、各種市民団体と連携し、イベント開催など利用促進運動を展開した結果、前年度より輸送人員が1万人増え、10年ぶりの増加となりました。また、平成21年度までの3年間の新たな運行協定を締結しました。

国の「公共交通活性化プログラム」の採択を受け、バス等公共交通活性化プランの策定に着手しました。

消防部

優先順位第1位として取り組んだ、「火災予防体制の充実と災害弱者対策の強化」では、自主防災組織の結成促進について、すべての自治会・区に設



武石地域協議会の第1回会議

今後も引き続き地道に、そして時には果敢に取り組む必要性を感じました。

真田地域自治センター

真田地域協議会は、地域の皆さんの期待を受けながら、昨年10月に発足しました。委員の方々には、それぞれのお立場で熱心な協議を進めていただきました。

地域自治センターの窓口業務は、新しい事務処理マニュアルを作成し、来庁者の立場に立った対応に努めました。冬季の生活道路の交通確保は、新市除雪計画により従来と同様の除雪体勢が確保されました。

菅平高原自然館の改築については、「自然館等運営協議会」において調査、研究が進められました。

武石地域自治センター

地域協議会は、6回の会議を持ち、地域計画を検討し市長に答申しました。放課後児童施設設置の検討は、保護者との話し合いを進め、方向性を出しました。

武石財産区の立ち上げと運営は、3回の議会、山林調査を行いました。また、自主防災組織の結成は、必要性を認識いただき、全自治会で立ち上げました。

県営中山間地事業は、初年度事業を進め、次年度以降の検討をしました。

収入役部

財務会計システムについて費用対効果などを検討し修正を行いました。

また、財務会計事務研修会を実施し、職員の財務会計事務能力の向上に務めました。

任意団体における適正な現金取り扱の実態調査を行い、適正な現金取り扱いの指導と、新市任意団体会計取り扱いの「指導指針」を作成しました。

工事検査では、新たに出来高検査と部分引取り検査を始めました。公共工事の適正な施工と良好な品質を確保するため、工事担当部局との連携を強化するとともに、検査時の指導を通じて工事に關する技術水準の向上に努めました。

上下水道局

合併して1年、統合した上下水道事業は大きなトラブルも無く、安心、安全、安定した生活環境を市民に提供できました。水道は、安全なおいしい水づくりはできましたが、水道事業計画は進展しませんでした。

下水道は、91・4%の普及率となり水洗化率も進みました。施設建設などを大きく見直した下水道全体計画も中間報告案ができました。

公営企業としての認識が高まり、すべての職場でコスト意識が向上し、低落傾向の収納率も大きく持ち直しました。

広報誌「うえだの水みんなの水」も発行でき、料金改定をお願いする審議会も始まりました。

教育委員会事務局

新市のスタートにあたり、特に関係機関の連携や情報の共有など1日も早い体制の一体化を目指し、幼保小中の連携や子どもたちへの相談体制の拡充、また、生涯学習の各機関においても共通の課題認識を持つて臨むよう努めてきました。

学校や文化財など大規模な施設整備については所期の目標を達成し、望まれている外国籍児童生徒のための集中日本語教室の開設など、おおむねの目標を達成することができました。

置することができましたが、住宅用火災警報器の設置については、積極的な啓発・広報に努めましたが、既存住宅の設置の部分で効果的な方策が見出せず具体的な数値を表すことができませんでした。

丸子地域自治センター

合併による行政サービス面の不安の解消と新たな分権型自治による地域経営方式の構築を課題に取り組んできました。行政サービスを低下させないために、センター内の連携強化を図りつつ、十分な対応ができるようカウンターや機の配置換えを実施しました。

また、分権型自治の中核的組織である地域協議会では、新市総合計画まわりのづくり方針の検討をいただきました。



総務部

19年度の重点目標

- 1 第一次上田市行財政改革大綱集中改革プランの実行
- 2 明るく元気な市役所づくり
- 3 安全・安心 災害に強いまちづくりの推進
- 4 市民と情報の共有化を進める広報、広聴の充実
- 5 ICT(情報通信技術)活用による行政手続の簡素化と業務効率の向上

上田市として、「新たな行政経営の仕組みづくり」を行うための指針として、「第一次上田市行財政改革大綱」を策定しました。大綱に位置付けてある集中改革プランを確実に実行していくことで、「自ら考え行動し、そのために自ら成長を目指す職員」を育成しながら職員の意識改革を行い、生活者起点に基づいた「地域経営」と自己決定・自己責任のもとで民間の手法を取り入れた「行政経営」への転換を行っていきます。さらに上田市情報化基本計画に基づき、ICT(情報通信技術)を活用し、行政手続の簡素化や業務効率を高め、市民満足度の向上を図っていきます。

また、多様な媒体を活用した迅速な情報の提供と市民との情報の共有や広聴の充実を図るとともに災害に迅速かつ的確に対応できるように、防災体制の構築や防災拠点整備を進めながら、自主防災組織の育成を図り、災害に強いまちづくりを進めていきます。

一部が公共利用されるJT上田工場跡地



政策企画局

19年度の重点目標

- 1 総合計画の策定
- 2 JT上田工場跡地の開発計画及び公共利用の整備内容の調整
- 3 地域協議会の円滑な運営
- 4 資源循環型施設実現に向けた取り組み
- 5 教育制度改革のあり方の検討
- 6 市民協働の推進

魅力ある都市づくりを進め、都市間競争をリードし、更なる持続的発展を推進していく上で、地域が持つ潜在的な力を引き出し高めていくことが重要と考えます。総合計画は、各地域協議会から答申された「地域まちづくり方針」(地域の将来展望)を基本計画に位置付けるなど地域特性を取り入れ策定していきます。

JT上田工場跡地は、民間の計画がまちづくりに貢献するものとなるよう調整に努めるとともに、跡地一部の公共利用について、市民の皆さんの意見を聞きながら構想・内容の検討を進めていきます。

市民生活に密接に関連する資源循環型施設については、計画主体である上田地域広域連合と連携しながら実現に向けた取り組みを推進していきます。

教育行政有識者会議は、幅広い議論をいただく中で教育のあり方の検討を進めます。市民と行政の協働をさらに推進するため地域協議会の円滑な運営と新たに「(仮称)自治基本条例」について取り組みます。

市民生活部

19年度の重点目標

- 1 循環型社会の形成と快適な生活環境の実現
- 2 安全で安心なまちづくりの実現
- 3 一人ひとりの人権が尊重される施策の推進
- 4 市営住宅の環境整備と使用料の収納率向上
- 5 外国籍市民への支援と多文化共生社会づくりの推進

豊かな自然と清潔で健全な地域の環境づくりを推進し、未来に誇れる自然環境共生都市を目指します。

環境基本条例の基本理念に基づき、環境施策を総合的かつ計画的に推進するため「上田市環境基本計画」を策定します。

また、市民協働により、ごみ処理方法の統一も図り、資源化・減量化に鋭意取り組みます。

次に、市民の生活安全の確保です。防犯協会の組織の充実を図り、防犯意識の高揚とパトロールの強化に努めます。

差別のない地域づくりをさらに進めるため、人権男女共同参画計画を策定します。

また、外国籍市民支援会議で策定した「多文化共生のまちづくり推進指針」に沿い、関係機関と連携し、様々な支援策を講じていきます。

建設後20年が経過している上田クリーンセンター



財政部

19年度の重点目標

- 1 持続的で安定的な財政基盤の確立
- 2 市税等の収納率の向上による自主財源の確保
- 3 遊休財産・土地開発公社保有土地の処分の推進
- 4 適正・公平な課税の推進

少子高齢、人口減少社会の到来に加え、様々な社会情勢の変化が予想され、市行政は、これに迅速、的確に対応しながら市が行うべき真に必要なサービスをより効率的に提供していく必要があると考えています。昨今の財政の厳しさはどこの自治体も一緒であります。安定的な税源を涵養するため、産業振興策を積極的に展開するとともに市税等の徴収率の向上、市有財産の有効活用などにより自主財源の確保を積極的に進めます。また、限られた財源を有効に活用するため、すべての事業を見直して、真に必要な分野(子育て支援、安全安心の確保、教育の充実、環境、健康づくり、福祉の充実、地域経済の活性化など)へ重点的に財源を配分していきます。合併によるメリット(経費節減や有利な合併特例債の活用など)を十分生かしながら、合併してよかった、これからもずっと住み続けたいと誇りの持てる上田市づくりを進めていきます。

こども未来部

19年度の重点目標

- 1 次世代育成支援対策を推進し、子育て支援施策を充実
- 2 多様化する子育て支援ニーズへの対応
- 3 保育園の効率的な運営と適正配置
- 4 保育料の収納率の向上

「こども未来部」は、すべての子どもと子育て家庭に対しての支援策を関係部局と連携し、総合的に充実して実施するため、今年4月に新設しました。

少子化による地域の活力低下を防ぎ、家庭、地域、教育機関、行政が一体となって、次代を担う子どもやその家庭に対する支援を推進するため、次世代育成支援行動計画『上田市未来っ子かがやきプラン』を推進します。具体的には、長時間保育、一時保育、休日保育、病児保育などの特別保育の充実や、幼保小中の連携を進めます。

また、子どもに対する虐待の予防及び対応、障害のある児童の発達や自立を支援する体制の充実など安心して子どもを生み、育てることのできる環境整備を行います。

また、今後の保育園・幼稚園の子育て支援事業のあり方や適正配置について検討する「(仮称)上田市保育園運営審議会」を早期に設置し、「上田市公立保育園の運営指針」を年度内に策定し、実施していきます。

真田児童館で放課後を過ごす子どもたち



健康福祉部

19年度の重点目標

- 1 地域福祉計画及び障害者基本計画の策定
- 2 生活習慣病予防のための健康増進事業の推進
- 3 高齢者の生きがいづくり整備・介護保険制度の安定的運営の確保
- 4 後期高齢者医療制度創設に伴う円滑な運営の確保
- 5 手厚い介護体制の整備と産院のあり方を含めた二次医療体制整備の検討

ともに支え合い、生きがいを持って生活できる社会を目指し、地域福祉の推進に関する「地域福祉計画」と障害者福祉施策に関する「障害者基本計画」を策定します。

糖尿病などの有病者・予備軍減少のため、内臓脂肪に着目した健診・保健指導実施のための体制の整備を図ります。また、各種健康づくり事業を推進します。

高齢者が自発的に社会活動参加できるシルバーワークプラザの整備や、地域密着型サービス基盤整備の充実を図り、安定的な介護保険制度となるよう健全な適正運営に努めます。

高齢化の進展に伴い老人医療費の増大が見込まれていることから、「後期高齢者医療制度」の円滑な業務推進体制の確保に取り組みます。

夜間における手厚い看護体制の整備と県の地域医療対策(医師確保対策)に係る検討会の結果を踏まえ、産院の今後のあり方について検討していきます。

農林部

19年度の重点目標

- 1 食の安全・安心を構築する地産地消の推進
- 2 農業観光と都市農村交流の推進
- 3 未来に残す豊かな森林
- 4 ストップ! 「農地の荒廃化」、トライ! 「生産力の復活」
- 5 地域農業を支える担い手の確保

市域の約7割を占める森林をどのように生かしていくかが市政の重要な課題となるため、この4月に農政部から農林部への組織改正が行われました。木材需要を見ると、合板における国産材利用の増加は見られるものの林業の厳しい状況に変わりはなく、地元産の木を使って家を建てる取り組みを関係機関と連携して進めます。

農業においては、今まで国の政策として農産物の価格保証が行われてきましたが、WTO交渉が決着し関税が引き下げられると、更に厳しい状況となることが予想されます。消費者が何を求めているのか、その求めるもの一つひとつを満足させていくことが農家所得のアップにつながることから、関係機関と連携し消費者ニーズに応える取り組みを進めます。

4月に行われた上田城千本桜まつり



商工観光部

19年度の重点目標

- 1 中心市街地の活性化に向けた取り組み
- 2 個性あふれる上田市観光ビジョンの構築と推進
- 3 企業立地の推進と企業支援充実
- 4 行ってみたいくなる観光施設の創造
- 5 中小企業の活性化と商工団体の統合支援

「産業が健康で元気なまちづくり」を目指し、協働による地域経営と市街地の活性化を進めるための計画策定、にぎわいの創出を目指した戦略的観光施策を展開するためのビジョンの策定、企業誘致、新技術等の開発支援、観光施設整備、融資制度の充実などを目標に掲げ産業振興を図っていきます。

また、施策を推進する新たな視点として、観光と農業(新たな魅力の創出)、ものづくりと学校教育(人材育成)、労政と福祉(就業対策)など部局を横断した取り組みと、従来から実施している事業効果を多角的に検証し事業評価をしていくことが重要と考えます。

特に観光は、新市の恵まれた資源を有機的に結びつけることにより、地域の産業をリードすることのできる分野です。既定の枠組みにとらわれない発想と確かな分析をもって、さらなる施策を展開していきます。

産業振興は、長く継続的な取り組みがあってこそ実を結びます。「着眼大局、着手小局」で一步一步進めることが大切と考えますので、市民の皆さんの協力をお願いします。

消防部

19年度の重点目標

- 1 住宅用火災警報器設置の促進
- 2 救急・救助体制の充実
- 3 「消防力の整備指針」に基づく消防力の向上
- 4 新市消防団組織の整備充実による防災力の向上
- 5 広域消防本部体制の一本化の推進及び広域化の検討

住宅火災による死者数は年々増加傾向にあり、特に65歳以上の高齢者は、「逃げ遅れ」、「就寝中」などにより亡くなる方が多く、法で平成21年6月までに設置が義務付けられた住宅用火災警報器の期限内設置促進に向けて、自治会、消防団などの協力を得ながら取り組んでいきます。

また、去年は異常気象を起因とするような豪雨災害が発生しましたが、このような災害・事故などから市民の生命、身体及び財産を守ることが消防行政の責務ですので、これを全うするため広域的な見地から消防体制を構築し、充実強化・高度化を図り、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりをクリエイト(創造)します。

昨年秋の別所線利用促進シンポジウム



都市建設部

19年度の重点目標

- 1 別所線を含めたバス等公共交通の活性化に向けた取り組み
- 2 新市の一体感を形成する交通体系の整備
- 3 新市のまちづくりマスタープランの策定
- 4 安全・安心な都市施設の整備
- 5 快適な生活空間の創出

市民のだれもが快適で生活しやすいと感じる、都市基盤の整備と環境づくりを推進していきます。

地域住民の要望が強いバス等公共交通について、効果的で望ましい運行システムを検討し、市内全域における「公共交通活性化プラン」を策定するとともに、交通渋滞の解消や交流・経済活動の向上に向け、国道バイパスや環状道路、上田駅へのアクセス道路などの道路網の整備を推進します。

安全で良好な道路や公園の環境維持に努めるとともに、災害危険箇所の早期把握と対策、住まいの安全確保に向けた木造住宅耐震診断、改修の促進をしていきます。市民との協働による公園整備や花いっぱい運動、緑の保全事業により、地域に花と緑があふれる快適な生活空間を創造していきます。

新市が魅力ある都市となるため、土地利用のあり方や都市施設の整備方針を示す「都市計画マスタープラン」、美しい地域景観の形成を目指す「景観計画」、さらに、緑の保全と創出、共生に向けた「緑の基本計画」など、新市のまちづくりマスタープランを策定していきます。

真田地域自治センター

19年度の重点目標

- 1 地域協議会によるまちづくりの推進
- 2 魅力ある菅平高原の再構築
- 3 地域住民が安心できる河川整備計画の策定
- 4 廃棄物(ゴミ・資源物等)の新たな処理方法へのスムーズな移行

地域協議会は、本格的な始動の年になることから、真田地域独自の「地域づくり委員会」との連携により、その役割にふさわしい活動ができるよう体制づくりと地域への定着を図ります。

ラグビー・サッカー・陸上競技などのスポーツ合宿とスキー場として全国に知られる菅平高原を観光地としてさらに発展させるために、地元の皆さんと必要な施策を検討し、菅平高原の魅力づくりに取り組んでいきます。今年度は、菅平高原自然館の改築と情報通信の格差是正の方向付けを進めます。

安心・安全な生活環境の整備に向けて、本原地区の大沢川をはじめ、地域内の未整備河川の整備を行うための調査及び整備計画を策定します。

新市で統一される新しいごみ処理方法については、住民の皆さんが戸惑うことのないよう、集落単位での説明会をはじめ、あらゆる機会を捉えて広報を行います。

鹿教湯温泉交流センターの建設予定地



丸子地域自治センター

19年度の重点目標

- 1 市民協働によるまちづくり推進
- 2 地域自治センターの役割の発揮
- 3 健康増進型温泉地づくりの推進
- 4 災害時の地域救援体制の検証
- 5 自ら考え行動する職員としての意識改革
- 6 生活者起点による資源循環型社会の推進

合併は最大の行財政改革であると共に、新たな市民協働、地域内分権のスタートでもあります。丸子地域自治センターとして、この新たな課題に真正面から取り組む地域密着の地域協議会が住民各位のご理解とご協力により活動を始めました。今年度は、いよいよ具体的な取り組みを持って新たな自治の可能性を追求していきたいと決意しています。

まず、丸子地域独自の住民提案型事業の充実を図るとともに、次年度から始まる地域予算に基づく市民協働の具体的事業計画を地域協議会で論議し予算化を図ります。

また、丸子温泉郷の特性を生かした、健康増進事業や必ずあると言われる自然災害に備えるため、常設の丸子災害救援ボランティアセンターとの連携を関係者の協力をいただき実践的に検証していきたいと考えています。

そして何よりも、職員自身が市民協働の意識改革を実践し、市民の皆さんの役に立つ職員としての気概を持てる職員を育成していきます。

収入役部

19年度の重点目標

- 1 収入役組織の改革
- 2 工事検査体制の充実
- 3 適正な現金取扱いの指導及び効率的な資金運用
- 4 工事関係課との連携強化

会計事務の集中化を主眼とした改革を実施するために、平成20年度各自治センターの会計室が廃止されることから、現金納付場所の確保等代替措置の検討を行い住民サービスの低下を招かないよう収入役組織の改革を進めていきます。

公金の取り扱いに万全を期すために、適正な現金取扱いの指導に務めるとともに、歳計現金の安全確実かつ効率的な資金運用に務めていきます。

適正な公費の使途及び給付の確認を行うために、工事検査体制の充実を進めていきます。

共通認識を持った設計・監督業務となるよう、工事検査で指摘した安全性や品質確保、コスト低減等の重要かつ共通な課題については、工事担当部に周知します。



高齢者を支える
武石地域包括支援センター

武石 地域自治 センター

19年度の重点目標

- 1 ごみの出し方等統一に向けての地域住民への周知徹底
- 2 お年寄りの安心できる生活(地域包括支援センター)を支える
- 3 唐沢ほ場整備に伴う水路・農道整備
- 4 安全な地域交通の推進
- 5 地域協議会の充実

来年4月から、ごみの収集方法の変更が予定されています。地域の实情にあった方法の検討と住民の皆さんへ周知を図り、ご協力いただくことが必要です。

高齢者が増えている折、地域の皆さんのご協力をいただき、地域で高齢者を支える体制を作ります。

水路・農道整備は今年度の工事完了と、来年度中の換地清算に向けて受益者の話し合いを進めます。

デマンド交通は、高齢者が医療機関へ行く利用が多く、大切な交通手段です。より多くの方に利用いただけるようさらに周知を図ります。

地域協議会では今年度、地域の課題、自治センターの課題を具体的に検討し、よりよい地域づくりを図ります。

教育 委員会 事務局

19年度の重点目標

- 1 きめ細やかな支援と学ぶ意欲を育む体制づくり
- 2 安全で安心な教育環境の整備
- 3 未来につながる文化創造のまちづくり
- 4 自ら学ぶ生涯学習のまちづくり
- 5 健康づくりとスポーツ環境整備

子どもたちの健全成育のためには、学校だけでなく、家庭や地域を支える大人たちの自覚や行動も欠かせません。目指す子ども像として掲げた「かがやけ上田の未来っ子」に向け、より広く市民全体の意識も高めながら、課題に取り組んでいきます。

学校教育の場では、不登校児童生徒の減少に向け、教育相談所を中心にきめ細やかな対応を強化するとともに、「分かる授業」の実現に向けた取り組みを進めます。また、日常的な施設営繕の充実や、増加する外国籍児童生徒への支援充実に向け集中日本語教室の増設に加え、地域が連携した見守り隊や青色パトロールの拡充を図るなど、学ぶ環境の改善に努めていきます。

生涯学習の面では、「生涯学習基本構想」「文化・芸術振興に関する基本構想」など、新市における中・長期的な指針づくりに取り組むとともに、住民の皆さんの様々な活動を積極的に支援していきます。



このほど完成した中塩田小学校のランチルーム

上下 水道局

19年度の重点目標

- 1 水道局の経営、業務体制の強化
- 2 安心、安全、おいしい水の安定供給
- 3 快適な生活環境の創造
- 4 地域循環、資源循環、エコプロジェクトの推進

統合した水道は、各地域とも施設の更新時期を迎え、下水道は引続き多額の資金投入が必要であるとともに、多くの施設の維持管理費に加え、企業債の返済と減価償却が経営を圧迫しています。このため、長年蓄積した知的資産を大事に継承し、将来とも安定した事業を継続するため、上田地域水道事業計画と下水道全体計画を策定し、計画的で無駄のない経営管理を行います。高金利の企業債の返済を早め、未納の発生しない業務を行い、当年収納率は98%台とし財務の健全化を進めます。

料金統一に向けて新料金体系の検討、試算に着手し年度内に審議会に素案を示します。

水道は蛇口から安心して飲めるおいしい水の安定供給を行い、下水道は年度末には93.7%の普及率を目指します。

包括的民営委託の研究や農集排の機能強化事業採択に向けて準備を進めます。

地震に強い上下水道とするため施設整備計画を策定するとともに想定訓練を行います。資源循環にも引き続き取り組みます。

現在、地域でご活躍いただいている 自治会長さんを紹介します。

(敬称略)

上田市自治会連合会は、平成19年1月1日から新組織として、238自治会、26地区連合会で活動しています。

地区会長... 地区副会長...

上田地域

東部	踏入遠藤泰寛	城下三好町武田正男	豊殿	ひかり大久保守		
	泉町藤原超	御所玉井正光		桜台羽鳥勝義		
	上常田西澤久幸	中之条中澤由璋		下吉田塚原恒昭		
	中常田田中勝	千曲町成田則之		林之郷春原穂積		
	下常田古川隆平	秋和清水嘉郎		下郷飯田正彦		
	北常田山浦允	上塩尻清水万伴		岩清水松崎修一		
	材木町田口一朗	下塩尻中島安明		矢沢坂口光利		
	常入原任男	上原山浦英雄		赤坂中村正義		
	南部	南天神町宮坂進		川辺町倉升	東塩田	下組高野常利
		泉平柳沢実		神畑両澤正藏		富士山組奈良尾
北天神町平林周二		下之条桜井徳茂	平井寺窪田伊佐雄			
松尾町寺島裕夫		築地松井勇	鈴子小野行秀			
鷹匠町小林俊一		東築地松田	石神龍野一郎			
本町岡本修		半過上野真喜男	柳沢宮原豊			
末広町田玉嘉春		福田増沢正治	下之郷小山村祐一郎			
大手町三吉治敬		吉田小林貞昭	下郷北村太			
中央		横町佐野健治	神川	中塩田		下本郷両角和雄
		海野町北川量三				東五加羽田丈夫
	原町塩入肇	五加小林勤				
	袋町馬場小夜子	上本郷田中慶彦				
	馬場町清水潤一	中野小林昭正				
	田町滝沢彰男	上小島和田征吉				
	丸堀町山本正彦	梅が丘伊藤椒太郎			下小島佐藤義敏	
	木町小林裕	久保林山岸善武			保野原佳克	
	北大手町刈屋征夫	黒坪山部諭			傍陽	菅平村本貴代春
	上川原町小池勇一	上沢中村征男				大日向唐沢勝繁
下川原町大久保孔夫	国分金井三郎	角間倉島盛茂				
愛宕町渋沢清人	下堀山辺恒久	横沢久保孝則				
上鍛冶町岩田良雄	上堀栗内公人	真田佐藤公至				
鍛冶町小宮山高雄	畑山塩崎弘喜	十林寺大久保文雄				
上房山岩外利朋	伊勢山久保田洋	石舟滝沢健一郎				
下房山石沢勇雄	富士見台西沢典之	戸沢塚田正勝				
柳町岡崎光雄	神科新屋中曾根克己	つくし中島正帆				
新田宮本智夫	野竹笠井洋	横尾木島淳				
山口植松偉夫	堀内幸一郎	四日市金井静春				
上紺屋町甲田久男	笹井井出忠順	傍陽	入軽井沢小林章夫			
下紺屋町須藤清克	川原今川新平		岡保三井常義			
鎌原田中肇	岩門小尾昭太		傍陽中組武捨純夫			
西脇篠田克彦	染屋清水恒見		大庭飯島功			
新町水野知雄	蛇沢横山穹史		曲尾本島迪雄			
諏訪部池田進吾	金井中村義介		萩田中柄澤春雄			
生塚内田守之	大久保滝澤英一		下横道堀内東洋男			
常磐町金子靖	長島池田佐太郎					
緑が丘廣田泰年	住吉が丘森金子清					
新屋高橋邦夫	大日木山辺宏					
緑が丘北小野陽雄	長入中村直美					
緑が丘西高橋守和	宮之上堀之内進					
西部	下紺屋町須藤清克	川原今川新平				
	鎌原田中肇	岩門小尾昭太				
	西脇篠田克彦	染屋清水恒見				
城下	新町水野知雄	蛇沢横山穹史				
	諏訪部池田進吾	金井中村義介				
	生塚内田守之	大久保滝澤英一				
	常磐町金子靖	長島池田佐太郎				
	緑が丘廣田泰年	住吉が丘森金子清				
	新屋高橋邦夫	大日木山辺宏				
	緑が丘北小野陽雄	長入中村直美				
	緑が丘西高橋守和	宮之上堀之内進				
	城北山崎宗男	長入中村直美				
	小牧山崎宗男	宮之上堀之内進				
諏訪形木内一夫	小井田久保田良和					
須川手塚公太	中吉田堀江宏					
中村北村吉彦	町吉田石坂賢一					
朝日ヶ丘羽田敏幸						

丸子地域

内村	西内齊藤武明	丸子第1	丸子第2	依田	長瀬	塩川	武石	鳥屋小池文男	
	平井窪中村良治							三反田高野典男	上長瀬丸山十家喜
	萩窪子小宮山茂							海戸倉島陽一	町組宮坂静雄
	和子澤山啓司							八日町吉池豊	下長瀬阿原孝之
	辰ノ口櫻井誠							腰越清水一成	石井桜井照夫
	三反田高野典男							中丸子成沢啓輔	坂井矢野博行
	高野倉島純雄							依田光永	狐塚吉田由男
	陽一純雄							積良一	郷仕川原大久保善司
	豊							積良一	南方吉池利晴
	宏							宏	藤原田西沢義一

☎まちづくり協働課 TEL22・4100 (内線1703)

☎丸地域振興課 TEL42・1011

真田地域

傍陽	菅平村本貴代春	本原	傍陽	中横道堀内政則
	大日向唐沢勝繁			上横道柳沢文人
	角間倉島盛茂			穴沢半田正憲
	横沢久保孝則			三島平堀内秀昭
	真田佐藤公至			上原小林敏彦
	十林寺大久保文雄			下郷沢若林芳男
	石舟滝沢健一郎			小玉上郷沢田中房夫
	戸沢塚田正勝			赤井若林巧
	つくし中島正帆			下塚横沢之規
	横尾木島淳			竹室高寺誠
四日市金井静春	荒井一本鎗正弘			
傍陽	入軽井沢小林章夫	本原	傍陽	中横道堀内政則
	岡保三井常義			上横道柳沢文人
	傍陽中組武捨純夫			穴沢半田正憲
	大庭飯島功			三島平堀内秀昭
	曲尾本島迪雄			上原小林敏彦
	萩田中柄澤春雄			下郷沢若林芳男
	下横道堀内東洋男			小玉上郷沢田中房夫
				赤井若林巧
				下塚横沢之規
				竹室高寺誠
	荒井一本鎗正弘			

☎地域振興課 TEL72・2200 (内線222)

武石地域

武石	鳥屋小池文男	武石	鳥屋小池文男
	沖今川敬徳		武石
	藪合川合旦		武石
	中島樋沢元紀		武石
	七ヶ黒木亨		武石
	片羽近藤武次郎		武石
	堀の内北沢武		武石
	市之瀬橋詰俊祐		武石
	下本入萩原信幸		武石
	権現竹内章一		武石
下小寺尾池内清	武石		
上小寺尾宮下紘	武石		
唐沢比田井紀明	武石		
築地原齋藤正男	武石		
大布施栗滝沢恒幸	武石		
西武橋詰正剛	武石		
小沢根豊田邦伯	武石		
余里伏見茂生	武石		

☎地域振興課 TEL85・2824 (内線21)

都市計画マスタープランまちづくりアンケートの結果報告

上田市では、住んでよかった、そして、いつまでも住み続けたいと思えるよつなまちづくりを進めるため、平成20年度を目標に都市計画マスタープランを作成しています。

都市計画マスタープランは、都市の将来像や都市計画の基本方針を示していくとともに、土地利用などの新市が抱える都市計画上の課題に対しても方針を示していきます。

都市計画マスタープランを作成するにあたり、市民の皆さんにまちづくりに対するご意見をいただくため、昨年暮れには市民アンケートを実施させていただきました。

この度、その結果がまとまりましたので、主な内容をご報告させていただきます。また、ご協力いただきました市民の皆さんには心よりお礼申し上げます。

実施方法

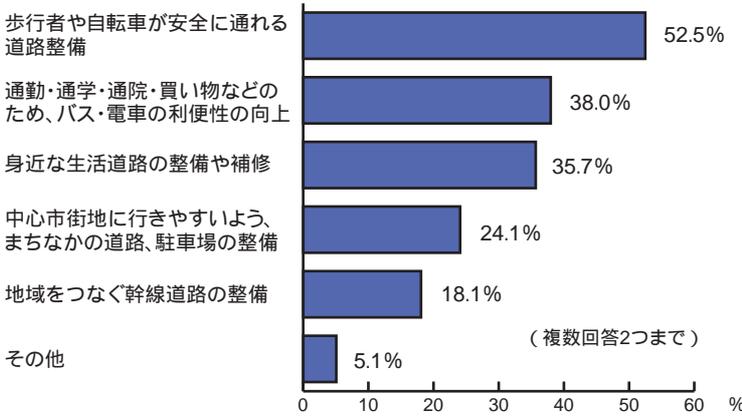
実施期間	平成18年11月～12月
対象者	市内在住の16歳以上の方から無作為抽出
配布数	5,000名

回収結果

回収数	1,809人
回収率	36.2%

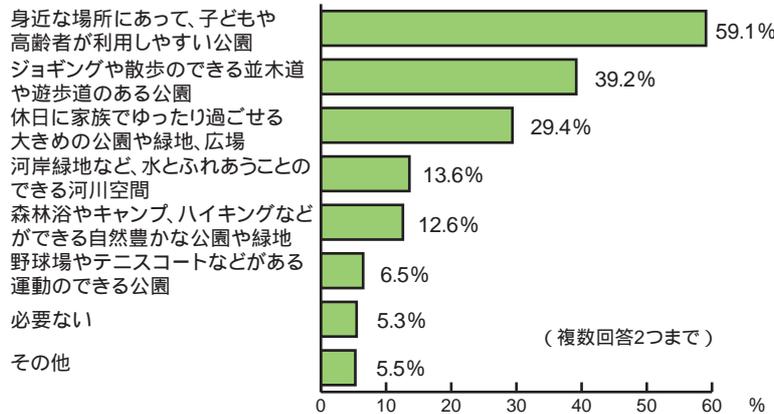
道路整備や公共交通について

「歩行者や自転車が安全に通れる道路整備」、「身近な生活道路の整備や補修」など、身近な生活道路の安全安心が大切であると考えている方が多くなっています。「バス・電車の利便性の向上」と答えの方は2番目に多く、公共交通の利便性向上への関心も高くなっています。



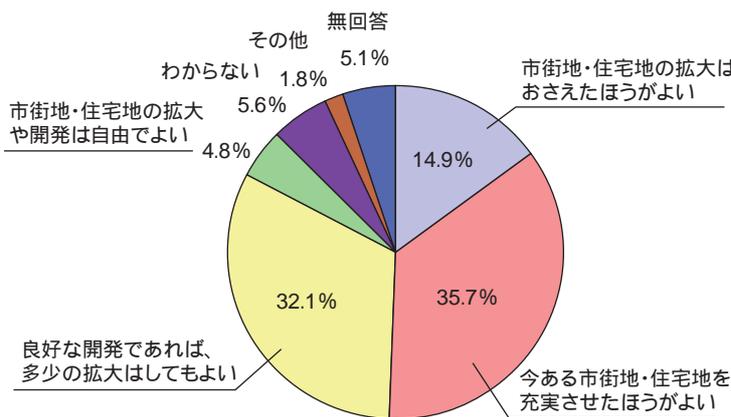
必要な公園や緑地について

「身近な場所にあつて、子どもや高齢者が利用しやすい公園」、「ジョギングや散歩のできる並木道や遊歩道のある公園」、「休日に家族でゆったり過ごせる大きめの公園や緑地、広場」など、身近で家族が過ごせる公園等の整備を多くの方が望んでいます。



市街地や住宅地の状況について

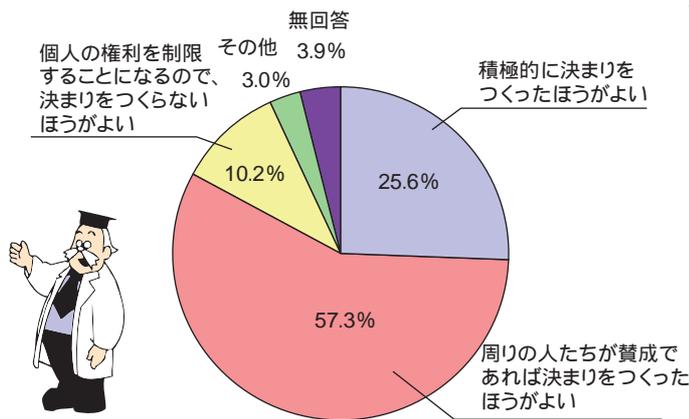
「今ある市街地・住宅地を充実させたほうがよい」、「市街地・住宅地の拡大はおさえたほうがよい」という意見が過半数を占めており、次いで「良好な開発であれば、多少の拡大はしてもよい」と答えられた方が多いことから、市街地・住宅地の拡大に対する慎重な意見が多くなっています。



都市計画マスタープラン

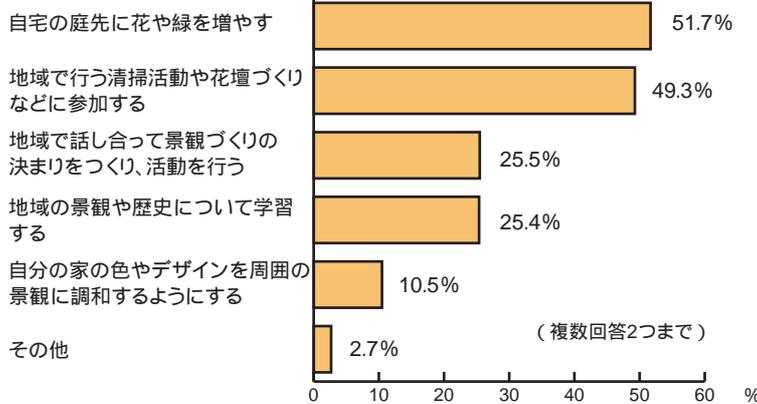
まちづくりのルールがないと、建築の自由度は高くなりますが、高い建物が立ち目当たりや景観が悪くなったり、開発によって交通混雑がひどくなるなど、今までの住環境が悪化する恐れがあります。

このような住環境の悪化を抑制するために必要に応じて、ルールづくり（都市計画制度）を進めていくことが必要です。



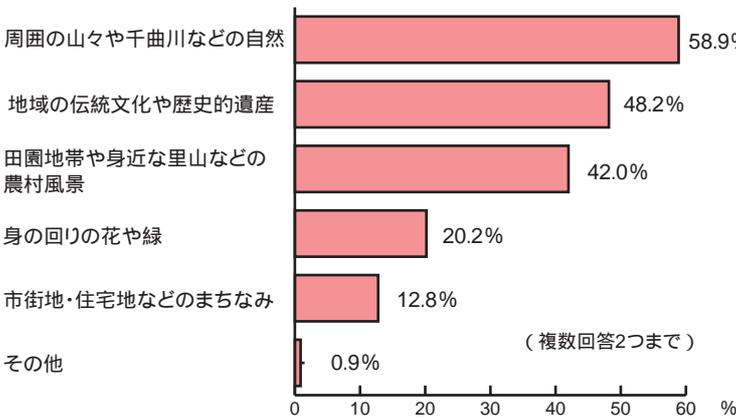
「積極的に決まりをつくったほうがよい」、「周りの人たちが賛成であれば、決まりをつくったほうがよい」がともに多く、まちづくりのルールを必要とする意見が多くなっています。

まちづくりのルールについて



「自宅の庭先に花や緑を増やす」の回答割合が過半数を超えて最も高くなっており、「地域で行う清掃活動や花壇づくりに参加する」と合わせ、自主的な緑化活動等への参加意欲が高くなっています。

景観への取り組みについて



「周囲の山々や千曲川などの自然」と「田園地帯や身近な里山などの農村風景」を合わせ、自然景観に対する関心が高くなっています。

また、半数近くの方が「地域の伝統文化や歴史的遺産」を大切にしたいと考えています。

地域別では、上田、丸子地域では周囲の山々や千曲川などの自然と答えられた方が最も多くなっています。

また、真田地域では、地域の伝統文化や歴史的遺産への回答が多く、武石地域では、田園地帯や身近な里山などの農村風景を大切にしたいという回答が多くなっています。

大切にしたい景観について

これらの結果を反映して、皆さんのまちづくりに対する思いを「上田市都市計画マスタープラン」として作成していきます。

これからも、皆様のご意見をお伺いさせていただくことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、アンケートの詳細については、ホームページをご覧ください。

問 市都市計画課 TEL23・5127
URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/tosikei/>

好きな所、大切にしていきたい所 上位3項目

第1位 上田城 上田城跡公園、千本桜など

第2位 自然景観 千曲川周辺、武石川などの清流、独鈷山・太郎山などの周囲の山々、塩田平・別所線などの風景



第3位 歴史文化 信州の鎌倉、生島足島神社など



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

平成19年度

環境月間

昨年度に引き続き、地球温暖化防止大規模国民運動「チーム・マイナス6%」などと連携を図り、市民一人ひとりが自らの生活・行動を見直していくことや、新たな環境技術や地域の活性化などに視点を置いて、環境保全活動の普及、啓発に関する各種行事などを実施します。

深刻な問題となっている地球温暖化。この解決のために、京都議定書が平成17年2月16日に発効しました。2008～2012年の第一約束期間に1990年比で、5.2%削減することを義務付けています。

日本の目標は、温室効果ガス排出量6%の削減。これを実現するための国民的プロジェクト、それがチーム・マイナス6% (<http://www.team-6.jp/>)です。

皆さんもチーム・マイナス6%に参加しませんか。

上田市役所も参加しています。

☎ 生活環境課 TEL23・5120

一人ひとりのできることを、

冷房の設定温度は28℃に
冷暖房の使用を1℃控えるだけで、大きな削減効果が期待できます。

一世帯当りの年間CO₂削減効果
31kg 年間節約金額2000円
削減率0.5%
蛇口はこまめにしめよう
シャワーを1分間出しっぱなしにすると、なんと10にもなるのです。

一世帯当りの年間CO₂削減効果
65kg 年間節約金額4000円
削減率1.1%
エコ製品を選んで買おう
新しく家電製品を買う時に、ぜひ注目してほしいのが省エネ性能。エアコンや冷蔵庫などは省エネ性能の表示も普及し、購入の際の目安になっています。お財布にも、環境にも優しい省エネ製品。

エコドライブをしよう
アイドリング時にも、ガソリンは1分あたり約0.014kgが消費されています。停車中は、エンジンをオフ。習慣づけが大

切です。
(1日5分のアイドリングを止めた時)
一世帯当りの年間CO₂削減効果
39kg 年間節約金額2000円
削減率0.7%

マイバッグを持参しよう
買い物の際には専用のバッグを一つ用意。家に帰れば不要になる袋やトレーは、作る際にも、再生・破棄する際にも、CO₂を排出します。そろそろ自分の買い物バッグを、当たり前のことにしませんか。

一世帯当りの年間CO₂削減効果
58kg 削減率1.0%
コンセントからこまめに抜こう
電気製品を使用していない時に、タイマーなどのために消費される電力が待機電力。その合計は、家庭の電力消費のなんと10%にも。こまめにいくと、少しくらいとも言ってられない数字です。

一世帯当りの年間CO₂削減効果
87kg 年間節約金額6000円
削減率1.5%
(出典：環境省/環のくらしから)

雨水貯留施設設置費、新エネルギー活用施設設置費に補助制度があります



保育園にも設置、雨水貯留施設「たまるちゃん」

	貯留施設 1基の容量	補助金額
雨水貯留施設設置	100 ～ 500 未満	購入経費の2分の1 (限度額30,000円)
	500 以上	(限度額50,000円)
新エネルギー活用施設		補助金額
	太陽光エネルギー	1kWあたり26,000円 (4kW上限)
	太陽熱エネルギー	30,000円(定額)

詳しくは、生活環境課までお問い合わせください。

全国ごみ不法投棄 監視ウィーク

(6月第1週)

全国市長会では、美しい日本を子どもたちに伝えるため、6月に「ごみ不法投棄監視ウィーク」を設け、全国で一斉に行動を起こすことになりました。

上田市も、この行動に参加し、6月第1週を行動期間として集中的なごみ不法投棄防止パトロールを実施します。自治会や各種団体・個人などでも、不法投棄をなくすための監視活動を強めていただきますようお願いいたします。

私たちが、 第6期ごみ減量 アドバイザーです！

ごみ減量アドバイザーは、ごみの分別やリサイクルについてのアドバイス、勉強会やイベントの企画など、様々な活動を通じて上田市のごみの減量に取り組んでいます。

ごみの分別や減量の仕方などわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。

担当	氏名	自治会
リーダー	栗田 たか子	上沢
東部地区	平林 くに子	中常田
南部地区	関川 久子	末広町
中央地区	母袋 貞子	海野町
北部地区	清水 たか子	上紺屋町
西部地区	斉藤 百合子	諏訪部
城下地区	木内 久美	諏訪形
塩尻地区	宮下 勝江	下塩尻
川辺・泉田地区	関谷 隆夫	築地
川辺・泉田地区	水谷 幸子	上田原
神川地区	佐藤 園子	みすず台南
神科地区	中村 あつ子	笹井
神科地区	斉藤 友子	金井
豊殿地区	久保田かよ子	小井田
東塩田地区	竹沢 朝代	柳沢
東塩田地区	池田 けさ子	富士山中組
中塩田地区	荒川 キヨ	八舞
西塩田地区	山極 立子	塩田新町
別所地区	鈴木 公子	院内
川西地区	木藤 一行	岡
川西地区	久保田 利江	下室賀

☎ 廃棄物対策課 TEL22・0666

「うえだ環境市民会議」参加者募集中

参加を希望される方は、生活環境課までご連絡ください。
18年度の体験学習の活動例です。



大町市視察(小型水力発電)



リサイクル施設見学



上田駅前清掃

「ごみ減」チーム

平成18年度、市内8市民団体(注)との食品トレーの使用品目削減の協定への協力事業所スーパーが4社(アップルランド、イオンジャスコ武石店、ベシアフードマーケット、西源)拡大されました。

以前よりご協力いただいている事業所(参考)

イオン(株)ジャスコ上田店、イトーヨーカ堂、(株)西友リヴィン上田店、(株)ツルヤ、全日食チェーン長野協同組合、信州うえだ農業協同組合、(株)マツヤ、(株)やおふく、(有)ワタナベ商店

食品トレー使用品目削減活動の概要

食品トレーについては、各事業所での回収だけでなく売る際にトレーを使用しないことにより、ごみを出さない(排出抑制リデュース)ことを目的として各事業所と協力団体で協定を結び推進しています。



19年2月に食品トレー協定書押印(西源)

なるべくトレーを使用しない取り組みについて市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

注 うえだ環境市民会議ごみ減、上田市ごみ減量アドバイザー、上田消費者の会、上田友の会、エコサポート21、学生地域くらし創り考房こみっと、生活クラブ生協上田支部、上田市連合婦人会

家庭版ISO

「うえだエコ隊」で 家庭環境チェック!!

「うえだエコ隊」の任務は、指定の環境家計簿をつけて、節電・節水・ごみの減量などに取り組み、二酸化炭素の排出量を減らすことです。

6か月間(7月~12月)実施し、記入した環境家計簿を提出してください。わずかな気遣いで大きな効果がわかります。家計の節約にもつながりますので、気軽に楽しく取り組んでみませんか。参加希望者は、6月22日までに生活環境課へお申し込みください。

ポイ捨て禁止



四中生徒が、上田駅を清掃

市内全域の道路、駅前広場、公園、緑地その他公共の場所で、空き缶、ペットボトル、たばこの吸殻、チューイングガムのかみかす、紙くずなどのポイ捨ては禁止されています(10万円以下の罰金が課せられる場合もあります)。

盛夏の祭典
7/28 開催

踊る！ 担ぐ！ たたく!! 第36回「上田わっしょい」 参加連を大募集!!



市民の夏祭り、「上田わっしょい」に参加される「連」を募集します。真夏の夜にみんなで爽快な汗を流してみませんか。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

募集内容 「踊り連」「みこし連」「太鼓連」

応募方法 自治会、職場、グループなどで参加希望の方は必要事項を記入のうえ、ハガキまたはFAX、Eメールで事務局までお申し込みください（〒386-8601/住所不要、FAX23・7355、E-mail:kanko@city.ueda.nagano.jp）6月15日 必着。応募用紙は市のホームページから取得できます。記入上の注意 「踊り連」として参加される場合は、「正調」「オリジナル(創作)」のいずれの踊り方で参加するかを必ず明記してください。「踊り連」での参加には、灯ろうが必要です。お持ちでない連は購入(8,000円)するか、レンタル(1,000円)してください。ろうそく・和紙は実費負担(800円)です。また、連を統率する責任者2名は「勤番はっぴ」を着用していただきます。お持ちでない連はこちらも購入(1枚8,000円)か、レンタル(1枚500円)してください。「踊り&衣装コンテスト」は、希望する連に限り審査を行い表彰します。

その他 踊りのビデオを貸し出します。お気軽にお問い合わせください。

☎ 上田わっしょい実行委員会事務局(☎観光課内) TEL23・5408

第36回上田わっしょい申込用紙

1 連名	「 」
2 参加形態	・ 踊り(正調・オリジナル(創作)) ・ みこし ・ 太鼓
3 参加人数	大人(中学生以上) 名 小学生以下 名 計 名
4 連絡先	団体・会社・学校名等() 代表者氏名 住所(郵便番号からお願いします。) 〒 電話 FAX 携帯 電子メールアドレス
5 その他 「踊り」参加連のみ	・ 灯ろう ある・ない(購入・貸出) ・ 勤番はっぴ ある・ない {購入()枚・貸出()枚}{2枚必要} ・ 踊り&衣装コンテスト 参加する・参加しない (希望の連のみ、踊りの中で審査します)



伝統の歌舞伎舞台で初公演

ミュージカル「LIVE阿国」

400年前、京都に彗星のごとく現れた歌舞伎の始祖・阿国おくにの芸と愛に生きた人生を、歌と踊りで多彩に演出するミュージカル「阿国」。1990年の初演以来再演を重ね、日本のオリジナルミュージカルの傑作として各方面から絶賛されてきたこの名作が、生島足島神社の歌舞伎舞台で上演されます。主役の阿国を、女優の木の実ナナさんが演じるほか、上条恒彦さんをはじめとする

名優が多数出演します。

生島足島神社の舞台用にアレンジされるというオリジナルバージョンの「LIVE阿国」をどうぞお見逃しなく!!

公演日時 7月16日 午後7時15分(開演)6時15分(開場)

会場 生島足島神社歌舞伎舞台

(野外) / 上田電鉄別所線・下之郷駅から徒歩3分

チケット 5000円

注意 チケットは6月1日から

販売開始です。購入方法は事務局までお問い合わせください。

観客席は野外公演及び歌舞伎舞台の特性上、さじき席(プロック枠席)となる予定です。イス

席ではありませんのでご注意ください。当日は駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

☎ LIVE阿国 IN 生島足島神社

実行委員会事務局 JTB 上田

支店内 / 受付は午前10時~午後6時、水曜・祝日は休み

TEL 23・0489

☎観光課 TEL 23・5408

TEL 23・0489

名門オーケストラのトップ奏者たちの競演

ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット コンサート



1983年に活動を始めて以来、世界各地で大きな反響を呼んでいる、ニューヨーク・フィル・プラス・クインテット。メンバー5人は全員、オーケストラの名門「ニューヨーク・フィルハーモニック」のトップ奏者たちで、その重量感あるサウンドとパワーは多くの音楽ファンに強烈な感動を与えています。その彼らが7月、丸子のセレスホールにやってきました。世界最高のテクニックを持つ彼らの演奏を、この機会にぜひ体感してください。

開催日時 7月13日
午後6時30分開演(6時開場)
会場 セレスホール(丸子文化会館)
チケット(全席指定)一般/3500円、
高校生以下/2000円、親子券/
5000円

☎ 丸子文化会館 TEL42・0001

平成19年度から税率が変更

個人住民税の 所得割が一律10%に

これまで各自の所得額により、3段階(5%・10%・13%)に分かれていた個人住民税(市県民税)の所得割税率が、平成19年度から所得の多い少ないに関係なく、一律10%となりました。

これは(国)所得税から地方住民税への税源移譲措置によるもので、これによりほとんどの方は、今年1月からの所得税が減り、そのぶん6月からの住民税が増えることとなります。しかし、あくまでも税源の移し替えなので、所得税と住民税を合わせた全体の負担額はこれまでと基本的には変わりません。ただし今年、定率減税の廃止、老年者非課税措置の段階的廃止といった制度改正もあり、実際に



は税負担が増える場合がありますのでご注意ください。

なお、平成19年度の納税額は、給与所得者の方は勤務先を通じて、個人事業者や年金受給者の方は、6月中旬にお送りする納税通知書によりお知らせします。

詳しくは、納税通知と一緒に配りするチラシをご覧ください。

☎ 税務課 TEL23・5115



上田の魅力、満喫の旅

うえだぐるつと探険第2弾、参加者募集

新生上田市の魅力を再発見しようと昨年スタートし、多くの方にご好評いただいている「うえだぐるつと探険」の今年度第2弾。今回は、上田の千曲川左岸と丸子地域を訪ねてまわります。

開催日時 7月14日 午前8時30分から午後5時ごろまで。

コース 報恩寮(養護老人ホーム)見学、豊上製菓(株)見学、マルチメディア情報センター見学、地鶏弁当にて昼食(旧宣教師館)、ラベンダーの摘み取り体験(信州国際音楽村)、シナノケンシ絹糸紡績資料館見学、依田川河川敷散策。

集合場所 上田城跡公園体育館前駐車場
定員 25名(応募者多数の場合は抽選)
参加費 1,500円(昼食代、入園料など)
申し込み 氏名、住所、電話番号をハガキまたはFAXで「うえだぐるつと探険」係へ(〒386-8601 / 住所不要、FAX23・5111)。7月2日必着。

☎ 「うえだぐるつと探険」係
(☎秘書課内) TEL22・3435

お知らせ

Information A La Carte

女性のための暮らしの中の悩みごと相談所

女性人権擁護委員が女性に対する暴力やセクハラ、子ども同士のいじめ、家庭内の悩みなどの相談をお受けします。相談は無料で、秘密は固く守られます。当日会場へ直接お越しください。

日時 6月14日
午後1時～4時

場所 上田情報ライブラリー・セミナールーム

上田人権擁護委員協議会 長野
地方事務局(上田支局内)

TEL 23・2001

情報ライブラリーで無料経営相談を開きます

気楽に利用していただける経営相談です。秘密は守られます。

相談内容 経営上の悩み、職場の活性化方法、改善サークルの進め方、起業前の準備、起業後の経営上の悩み、事業計画の作り方、職先での固有技術の生かし方、職場の人間関係の作り方、アイデアを知的所有権で保護するには、特許にするにはなど。

相談者 末広繁和氏 中小企業診断士)

日時 6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月11日、11月12日、12月12日の午後6時30分～8時
申し込み 原則予約制です。事前に情報ライブラリーに電話で。
上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

長野県政出前講座 お気軽にご注文ください

県が取り組む施策や医療、福祉環境など暮らしにかかわりの深い129テーマで、職員が皆さんの希望に応じて直接出向き、施策説明や意見交換をする出前講座を実施しています。

好きなテーマで、土日や祝日、夜間を問わず説明に伺います。お聞きした意見は、今後の県政に生かしていきます。職員の派遣に関する費用は一切不要(会場費などは依頼者負担)です。詳しくは県広報課へお問い合わせください。
長野県総務部広報課
TEL 026・235・7110

ガラスの食器類の出し方に注意を

上田地域対象

自治会資源回収で回収している「びん類」の中に、割れたお皿やグラスなどの食器類が混じっている場合があります。



今月の表紙

丸子少年野球大会開幕

5月3日、元気いっぱいの入場行進で第36回丸子少年野球大会が開幕しました。丸子地域の野球人口を支えてきた歴史ある大会で、試合を通して野球の楽しさ、チームワークの大切さを学びます。幼稚園児から小学6年生までの選手211人を代表し、「長瀬JSC」の主将・片平慎也くん(小6)が選手宣誓を行い、チーム一丸全力野球を誓いました。試合は、青木村や長和町のチームを含む全12チームのリーグ戦で、7月下旬まで毎週開催されます。

食器類は、びんとは材質が異なるため、資源回収ではなく、その他の燃やせないごみ」の指定袋に入れてお出してください。

廃棄物対策課
TEL 22・0666

犬、猫の不妊去勢手術に一部助成します

6月中に犬、猫の不妊去勢手術を受けると、その費用の一部を長野県動物愛護会上小支部(上田保健所内)が助成する制度があります。頭数に限りがありますので、詳しくはお近くの獣医さんにご相談ください。

上田保健所 TEL 25・7153

依田窪プール 6月30日オープン

6月30日午後1時から7月1日の2日を無料開放します。お出かけください。なお、2日から通常営業となります。

なります。

営業期間 6月30日～8月26日
営業時間 午前9時～正午、午後1時～4時
入場料 子ども100円 大人300円
丸子地域振興公社
TEL 42・1003

4・5月に未接種の犬を対象に予防注射を実施

春の予防注射を受けていない犬を対象に、狂犬病予防注射を行います。費用 新規登録の犬6220円 (注射料含む)、登録済の犬3220円

上田地域
日時 6月24日
場所 上野が丘公民館/午前8時50分～9時20分、上田合同庁舎正面玄関前/午前9時40分～10時30分、塩田地域自治センター/午前

施設イベント

An institution event

エコ・ハウス

TEL23・5144

リサイクル・リフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

布ぞうり作り

日時 6月18日・25日

10:00～15:00(2回コース)

持ち物 ゆかたなど木綿の布、ものさし(30cm)、はさみ、弁当

参加費 130円

定員 10名

着物からパフ小物入れ

日時 6月21日 10:00～15:00

持ち物 着物、裁縫道具、厚紙20cm角、型紙用紙、弁当

参加費 400円

定員 10名

銀粘土でアクセサリ作り

使用済の写真現像液や定着液などからストラップを作ります。

日時 6月19日 10:00～15:00

持ち物 磨き作業用にぼろ布、弁当

参加費 600円

定員 10名

さき織り教室

日時 6月28日 10:00～12:00

当日は織り方の説明を行い、後日実際に織ります。

持ち物 不用になった着物

参加費 600円

定員 15名

マルチメディア情報センター

TEL39・1000

URL <http://www.umic.jp/>

デジタルカメラ講座 入門編

日時 6月10日 13:30～16:00

対象 パソコン経験者

料金 1,500円

定員 16名(要事前申し込み)

デジタルカメラ講座 写真加工編

日時 6月17日 13:30～16:30

対象 パソコン経験者

料金 2,000円

定員 16名(要事前申し込み)

上田図書館ではアスベスト除去工事のために、創造館分室では図書整理のため次の期間休館となります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

休館期間

- ・上田図書館 / 6月15日 ～ 7月16日
- ・創造館分室 / 7月3日 ～ 6日

上田図書館、創造館分室にある図書は、情報ライブラリーなどで取り

上田図書館・創造館分室 休館にご理解を

☎

市生活環境課 TEL 23・5120
市民生活課 TEL 42・1216

11時～11時30分
丸子地域
日時 7月8日
場所 丸子地域自治センター庁舎
前駐車場 / 午前8時30分～9時

寄せることができません。また、返却ボックスは使用できません。

☎ 上田図書館 TEL 22・0880
創造館分室 TEL 27・1758

これからの時期の花粉症を防ごう!

これからの時期は、イネやブタクサの花の花粉症の発症が増えます。花

花粉症の方の数は年々増加傾向で、2002年の厚生労働省の全国対象疫学調査では、15歳以下の小児の花粉症は、10・2%。特に、小中学生はブタクサのアレルギー率が高く、学校や通学路周辺の除草で発症予防の効果が期待されます。

また、発症していかない方も、大量の花粉にあつと発症する可能性があります。油断せずに、マスクやめが

お知らせ

子育てサークル説明会 はるー・ママズを開催

就園前のお子さんご家族を対象に、市内で活動中の子育てサークルの説明会を行います。情報を知りたい方、最近転入され「親子とも友だちがほしい」と思っている方など、お気軽にご参加ください。

日時 6月18日

午前10時～正午

場所 中央公民館3階和室

その他 親子ふれあい遊びやパネルシアターなどもあります。

☎ 子育て・子育て支援課

TEL23・5106

神科第二保育園

TEL21・1222

南部保育園

TEL26・3096

塩田中央保育園

TEL38・7120

修繕工事のため 鹿月荘が臨時休館

6月11日～7月2日 までの2日間、館内の修繕工事を実施します。これに伴い、6月28日～7月2日の5日間は休館となりますが、ご了承ください。

なお、6月11日～27日 までの17日間は修繕工事と併用して一部営業します。

☎ 国民宿舎鹿月荘
TEL 44・2206

ねの着用、こまめな清掃、洗顔など、花粉症対策をしつかり行いましょう。

☎ 健康推進課 TEL 23・8244

催し

Information A La Carte

第3回松尾町
真田坂職人フェア

とっておきのプロの技教ええます。
開催日 6月14日～16日
場所 松尾町アートギャラリー
真田坂キネマギャラリー 幻灯舎
内容/募集人数
・むぎの里 おやき教室「募集15名」
・一三三堂印舗 書道とてん刻教室「

募集20名
・グリーンオーク「パッチワーク」
・「ブリザードフラワー」募集各20名
・美容室いちばん星「お母さんのためのカット講座」
・「小顔マッサージ講座」募集各20名
・ビジネス志摩「手づくりカード教室」
・「立体動画づくり」募集各15名
・幻灯舎カフェミニト、英国風アフタヌーンティーサロン講座「募集20名」

・やまぎわ薬局 喫煙の害と禁煙講座その2「募集15名」
・松尾カメラ デジタル写真教室「記念写真を仕上げよう」募集10名
・ブラウスのラッキー「インターネットの便利な利用方法」募集15名
・上田病院 栄養士が教える健康のための料理講座「募集20名」
申し込み 幻灯舎へ（FAX可）
締め切り 6月11日
注意 講座によって持ち物、材料費が必要な場合があります。開催時間、場所など詳細はお問い合わせください。

幻灯舎 TEL 21・7280
FAX 26・8570

第29回スポーツ天国
信州スカイパークへ行こう

子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツイベントです。

日時 7月14日、受付/午前8時30分、開会式/午前9時15分

場所 松本平広域公園信州スカイパーク 全域

内容 集団リレー、マレットゴルフ、キンボールほか要事前申し込み。ニユースポーツ、健康相談、体力測定ほか自由参加。

申込方法 ハガキ、またはメール、FAXで事務局へ。
応募締切 6月13日

お知らせ

老人保健制度が平成20年4月から
後期高齢者医療制度に変わります

今まで老人保健で医療を受けてきた75歳以上の方の医療制度が、平成20年4月から都道府県単位の「後期高齢者医療制度」としてスタートします。75歳以上の後期高齢者の方の心身の特性や生活実態から高齢社会に対応した仕組みとして、高齢者の独立した医療制度です。詳細について順次お知らせをしていきます。今回は概要をお知らせします。

対象 75歳以上の方全員が対象の独立した制度です。(一定の障害がある方は65歳以上)現在加入している医療保険から抜けて新制度に加入します。

保険証 新しい保険証が一人1枚交付されます。

給付 自己負担は1割か3割で、今までの老人保健と変わりません。

保険料 原則として年金から引かれます。これまで保険料負担のなかった社会保険などの扶養になっていた方も保険料を納めます。加入される方の一人ひとりが負担する「均等割額」と所得に応じて負担する「所得割額」の合計となります。

市国保年金課	22・4100 (内線1367)
丸市民生活課	42・1053
昌市民生活課	72・0154
武市民生活課	85・2827

< 広告欄 >



エアサイクル工法
モデルハウス

陽楽 うららの家
Open

普段着を着るかのように、心地よく
家族を包んでくれる…そんな等身大の家です。

開館日 土曜日・日曜日 am10:00～pm5:00
平日にお越しの方は、
0268-27-6667 までご連絡ください。



新モデルハウス

至長野 至塩田方面 至上田市街

美し信州建設株式会社
http://www.sinshuu.co.jp

上田情報ライブラリー TEL29・0210

上田演劇塾による朗読劇
日時 6月16日 18:30開演、18:00開場
内容 プレーメンの音楽隊ほか
定員 80名 料金 500円
申し込み 電話で。

配色すてきにセンスアップ講座
日時 6月23日～8月18日
毎週土曜日(6月30日は休講)
10:30～12:00

内容 配色の感性チェックやトーンによる配色技、配色のセンスを身に付けます。

講師 牧谷孝則氏(元信州大学感性工学科教授・前多摩美術大学講師)

定員 15名
料金 7,000円 教材 2,800円
申し込み 6月18日 までに電話で。

絵本・読み聞かせ人材養成講座
日時 6月24日～平成20年1月26日の毎月第4土曜日(初回のみ第4日曜日)13:00～15:00

内容 子どもに絵本を読み聞かせる基本から応用までの理論と方法を学びます。

講師 稲垣勇一氏(読書アドバイザー、絵本講師の民間資格者)ほか

定員 30名 料金 3,000円
申し込み 6月16日 までに電話で。

初めてのインターネット
インターネットの基礎的な操作から、テーマに沿った情報探しの実習、信頼できる情報の集め方まで、一からじっくり学びましょう。

日時 6月15日・22日、7月6日
10:30～12:00

対象 インターネット初心者
定員 15名
受講料 2,000円 テキスト代 500円
申し込み 6月13日 までに電話で。

初夏の高原と自然を楽しむ会

普段は入ることのできない焼山牧場内に、今回に限り入場できます。牧場監視員と講師の説明を交え、レンジツツジ咲き誇る初夏の美ヶ高原を満喫しましょう。標高2000mの高原を歩きますので、登山のできる服装、履物、雨具は必携でご参加ください。体調が万全でない方はご遠慮ください。

日時 6月30日 午前10時～午後3時(現地集合)

場所 美ヶ高原焼山牧場内

参加費 種目ごと異なります。詳細は、お問い合わせください。
スポート天国実行委員会事務局
TEL 0263・86・0218
FAX 0263・86・0204
メール taiikucenter@pref.nagano.jp

サロントーク あの頃の池波さん

作家・池波正太郎の素顔を二人の講師が語ります。当日は、企画展・挿絵と写真でみる池波正太郎の戦記「展」もご覧いただけます。
日時 6月9日 午後2時～3時30分
講師 田村邦男さん(フリーカメラマン)と鶴松房治さん(当館及び台東区池波正太郎記念文庫指導員)
参加費 500円(ドリンク付)
定員 50名

定員 25名
費用 200円(保険料)
申し込み 6月20日 までに自然保護センター(木曜日休館)へ。
長野県美ヶ原自然保護センター
TEL 0263・31・2807

乳児院で開催 母と子の集い

場所 乳児院産院の隣)
内容 親子で手作りおやつを食べながら、楽しく遊んだり語り合います。病児の看護方法と食事についてのお話もあります。
対象 6～24か月児とその保護者
定員 10組(先着順)
申し込み 6月9日、13日の午前8時30分～11時に電話で乳児院へ。
乳児院 TEL 27・4408

申し込み 事前に電話で真田太平記館へ。
池波正太郎真田太平記館
TEL 28・7100

< 広告欄 >

上田市民の6.3人(件)に1人が加入しています!

[上田] ☎0268-24-3985(代)
〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

ホームページでもご案内しています。資料請求もどうぞ。携帯はこちらへ
http://www.nagano-kyosai.or.jp/ http://kyo-sai.jp/

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 郵便局

※掛金の口座振替については上の金融機関からいずれか一方をご指定ください。
※郵便局の窓口ではお申し込みいただけません。

取組団体/長野県認可 長野県民共済生活協同組合

219万人の長野県民のために!

県民共済は、助けあいの心から生まれた保障制度。個別の勧誘を、いっさいおこなわず、自らの意思で加入できるシステムです。

自分の意思にしたがって、いこうと。そんな自分自身を信じて生きていく強い心をもつことが、人を助け、やる心、人を助ける心につながっていくと思う。だって結婚は、人と人が助けあって生きていく見本みたいなものなのだから。

ワタシの人生だから、この先もワタシ自身で選びたい。

結婚に反対していた父は、いつの頃からか何もいわずに、ただ、父が何もいわずに、ワタシ自身の不安も急遽にふくらんでいった。この人よりずっと永遠に生きていけるだろうかと。親がすすめた人の方がよかったのではないかと。何度も、何度も考えた。だけど、いつも最後はこの結論にたどりつく。ワタシ自身の人生だから、自分の意思にしたがって、いこうと。そんな自分自身を信じて生きていく強い心をもつことが、人を助け、やる心、人を助ける心につながっていくと思う。だって結婚は、人と人が助けあって生きていく見本みたいなものなのだから。

元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 http://www.kyosai-cc.or.jp/

SBCラジオ 県民共済提供 [YES! 県民共済 聞いてなるほど] 毎週日曜日18:05～(約5分間)放送

催し 前ページの続き

**上田子ども劇場
第29回地域公演**

期日 6月16日
時間・場所 午前11時〜 / 豊殿農村環境改善センター、午後5時〜 / 西部公民館

内容 人形劇3作品(約50分)
チケット 前売り1300円、当日1500円(3歳以上はチケット要。3人目から家族割引あり)

上田子ども劇場事務局
TEL 27・4756

**丸子金子図書館
おはなし会**

「お話を楽しむ会」の皆さんによる、楽しいお話の世界を一緒にどうぞ。

日時 6月16日 午前10時〜
場所 丸子金子図書館2階
内容 かえるや雨をテーマにした絵本の読み聞かせ、紙芝居。

丸子金子図書館
TEL 42・2414

講座・教室

買い物途中で健康づくり

毎月21日は市民健康づくりの日。買い物ついでにご自身やご家族の健康について考え、毎日の生活習慣

Information A La Carte

を見直し、がん・脳出血・脳梗塞・心筋梗塞・糖尿病などの生活習慣病の予防に取り組んでみませんか。

日時 6月21日 午後1時30分〜3時30分
場所 ジャスコ上田店1階中央工スカレーター付近

内容 血圧測定・体脂肪測定、生活習慣病予防のための食事指導、乳がんを自分で見つける方法の紹介、メタボリックシンドロームと健診、健康相談ほか。

健康推進課 TEL 28・7123

リラックスセミナー

自分の「心」と「体」を見つめることができているか?心と体をほぐし、リラックスしてみませんか。

1回目 7月5日 午後1時〜3時、講演「ストレスからくるこころの病気」
2回目 7月12日 午後1時30分〜3時30分、実技「アロマを使う」
3回目 7月19日 午後1時30分〜3時30分、調理実習「きちんと食べてストレスに強いからだをつくる」

講師/三木千鶴子氏(管理栄養士)、エブロンと三角巾を持参してください。

講師/精神科医師合おう(仮)、講師/南信次氏(スポーツシテイ千曲ディレクター)、当日は運動しやすい格好でお出かけください。

**長野病院
第18回市民公開講座**

日時 6月16日 午後3時〜4時
場所 長野病院(1階エントランスホール)

演題 災害時の医療体制について
講師 大澤道彦副院長

申し込み 不要(参加無料)

長野病院 TEL 22・1890

**勤労青少年ホーム
7月開講講座**

日時・内容

手作り癒しのアロマ/火曜日、7月3日開始、4回、午後7時〜、定員15名、受講料800円、材料費2000円

手作りパンと簡単スイーツ/木曜日、7月5日開始、3回、午後6時45分〜、定員10名、受講料600円、材料費2400円

場所 勤労青少年ホーム
対象 事業所などに勤務する35歳までの方
申し込み 6月19日 から開始日

健康推進課 TEL 23・8244

場所 農村環境改善センター
定員 先着30名
参加費 300円(材料費)
申し込み 健康推進課へ電話で締め切り 6月22日

< 広告欄 >



あおやぎ眼科

Aoyagi Eye Clinic

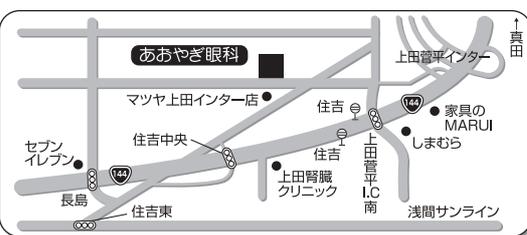
眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268 (28) 6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30~5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日
日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



お知らせ

新しい委員さんです

大塚貢教育委員と笹井壽美枝固定資産評価審査委員の任期満了により、新しい委員が選任されました。

教育委員
春原秀一さん
(すのはら・しゅうち)
任期は平成23年4月28日までの4年間。元第一中学校長。材木町。



固定資産評価審査委員
松井重徳さん
(まつい・しげのり)
任期は平成22年4月28日までの3年間。司法書士。神畑。



紫式部からのメッセージ

6月23日～29日は、男女共同参画週間です。今年の標語は「明日は仕事と暮らしのハーモニー」です。期間中、次の講座を開催します。源氏物語を通して、紫式部が伝えたかったことは？その熱い思いを読みとり、私たちの現代の生き方を考えます。
第1回 6月26日 → 光源氏をと

の1週間前までに、受講料・材料費と利用者協議会費5000円、19年度未加入の方のみを添えて勤労青少年ホームへ。先着順。電話の仮予約可。6月19日～21日は正午から受付。
勤労青少年ホーム
TEL 22・7117

東信地区糖尿病講演会

日時 7月1日
午前9時45分～11時50分
場所 丸子文化会館

りまく女性たち」
第2回 7月3日 → 宇治十帖に登場する女性たち。そして千年昔の男と女から千年後の男女共同参画へ。
いずれも午後1時30分～3時
場所 市民プラザ・ゆうへ会議室(受講料 無料)
申し込み 市民プラザ・ゆうへ電話で。
託児 希望者は6月19日 までにお申し込みください。
市 人権男女共同参画課
TEL 23・5245

お酒をやめたい方へ 断酒会のご案内

百薬の長と呼ばれるお酒も、飲み方によってはアルコール依存症となります。アルコール依存症は癖や習慣でなく病気です。アルコール依存症の方、お酒をやめたい、本人やご家族が集まり飲酒体験を語り、1日1日断酒している会があります。ぜひ、お出かけください。
断酒会
日時・場所 毎週木曜日の午後7時30分～9時/勤労者福祉センター、第1・3月曜日の午後7時～9時/長瀬市民センター
対象 本人、家族
A・A
日時・場所 毎週水曜日の午後7時～9時/ふれあい福祉センター
対象 本人のみ
アラノン
日時・場所 毎週水曜日の午後1時～2時/ふれあい福祉センター
対象 家族のみ
市 健康推進課 TEL 28・7123

内容 演題/「糖尿病とは」、講師/石川守氏(丸子中央総合病院内科医長)、特別講演演題/「笑いで免疫力アップ」、講師/立川談慶氏(落語家)
丸子中央総合病院
TEL 42・1111

< 広告欄 >

紙ごみも今やゴミではありません。
事業系紙ごみもリサイクル
機密書類・オフィス古紙・ミックスペーパー
資源回収、鉄・非鉄金属、産業廃棄物、一般廃棄物

一般のご家庭からの不用品も受入れしています。 ごみのことならお電話ください

小柳産業株式会社
材木町 2-12-10 TEL.22-5353
東内 1472 TEL.43-0053

市民プラザ・ゆう 育成グループ追加募集

講座の終了者で行っている、育成グループの追加募集をします。

募集講座 毛筆習字・火曜会、きさらぎの会・桂墨会／パッチワーク（ラベンダー、シクラメン、すずらん）／透明水彩画（ヴァッサ絵グループ、遊彩彩）／木彫り（木彫りの会）／茶道裏千家（木曜会）／木目込み人形（おもと会）／庭造り（りんどうの会）／海外旅行用英会話、日常英会話（オニオンリング）／太極拳（太極拳さわやか、太極拳月曜会）／ヨガ（さくらの会、五月の会、パンジーの会）申し込み 6月20日 までに市民プラザ・ゆうへ。

市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

第2回小県医師会 健康フォーラム

日時 7月1日 午後1時～4時
場所 丸子文化会館
内容 講演／「10歳若返る！」インターバル速歩「の秘密」、講師／能勢博氏 信州大学大学院医学研究科教授、健康シンポジウム／「運動のすすめ 体を動かしましょー」

小県医師会 TEL 24・1022

ここにこ赤十字健康教室 参加者募集

日時 6月29日 午前10時30分～午後2時30分（受付開始10時）
場所 中央公民館
内容 ストレッチ体操、バイキング昼食など。
対象 60歳以上の方
定員 先着30名
参加費 無料
申込み 電話で6月20日 までに福祉課へ。
その他 昼食は用意します。バスの送迎はありません。

福祉課
TEL 22・4100（内線1602）

募集

依田窪プールの アルバイトを募集

募集 監視員10名、看護師若干名
勤務 期間／6月30日～8月26日、時間／午前8時30分～午後5時、監視員／プールの監視及び清掃など、看護師／けがの応急処置
賃金 監視員／日額6100円、看護師／日額7200円
応募資格 原則として1日勤務できる方で、監視員は満18歳以上65歳までの健康な方・高校生は不

Information
La Carte

可、看護師は看護師資格をお持ちの方。

応募方法 写真付き履歴書を6月11日 までに丸子地域振興公社（丸子地域自治センター3階）へ持参してください。看護師へ応募の方は、証明書複写を添付。
採用 履歴書持参の際に面接を行います。締め切り後1週間以内に通知します。

丸子地域振興公社
TEL 42・1003

女性ナイターソフトボール 教室参加者追加募集

日時 5月9日～7月11日まで（毎週水曜日・全10回）午後7時30分～9時
場所 北小学校グラウンド
対象 市内在住・在勤の方（学生を除く）
定員 30名
参加費 2000円
応募期限 教室開催中随時募集
申し込み 参加料を添えて体育課へ。

体育課 TEL 23・6372

室賀温泉ささらの湯 ほたる祭

日時 6月23日 午前11時～
場所 室賀温泉ささらの湯
内容 ほたる観察、太鼓の演奏など

< 広告欄 >

NBS少年少女サッカースクール

受講生募集!

日本の女子トップリーグ「なでしこリーグ1部」に所属する女子サッカー選手、大原学園の学生たちと一緒にサッカーをしようよ!! チームとして試合に出るなどの活動目的を持ったサッカークラブではありません。初めての人も、「ちょっと様子を見てみたい!」と1回だけの参加も歓迎です。女の子もたくさん参加している、安全で楽しいサッカー教室です。

- 開催日：6月・7月・9月・10月の第2、第4土曜日
- 幼児（年中・年長）コース 14:30～15:30
- 小学生（低学年・高学年）コース 14:30～16:00

- 会場：旧上田市立第一中学校跡地グラウンド（上田合同庁舎向かい）
- 参加費：お一人様 一回¥1,000（スポーツ傷害保険代込み、当日現地納入）

●指導：(財)日本サッカー協会47FAチーフインストラクター、公認A級コーチ他大原学園サッカーコースコーチ陣

お申し込み・お問い合わせ ■大原学園JaSRAサッカークラブ TEL 0268-74-0088 FAX 0268-74-3635

〈主催〉NBS長野放送 〈主管〉学校法人 大原学園 大原スポーツ公務員専門学校 〈後援〉上田市教育委員会 〈協賛〉大塚製薬 〈協力〉長野県サッカー協会 キッズ委員会

花を育て隊は、市内各所にある花壇へ花苗を植えていただくボランティアです。花づくりについてのおしゃべりや、世間話をしながらの楽しい作業です。興味がある方はぜひ

花を育て隊に参加してみませんか

団体名	責任者	連絡先
ボーイスカウト	上田第5団	宮下 貞夫 22・2341
	上田第13団	小林 敬定 38・8078
	上田第14団	松山十九生 31・3727
ガールスカウト	長野県第5団	原田ゆう子 22・4395
	長野県第25団	宮崎 洋子 24・3306

☎ 生涯学習課 TEL23・6370

各団によって募集内容が異なります。詳しくは各団連絡先にお問い合わせください。

ボーイ・ガールスカウト団員募集中

どの各種催し物、たけのこ汁の無料配布、焼き鳥・生ビール・ジュースの出店など。
☎ 室賀温泉ささらの湯
TEL 31・1126

国税局や税務署で国税についての調査や指導などを行う、税務職員の実験を実施します。

税務職員を募集

☎ 上田地域シルバー人材センター
TEL 23・6002

訪問介護員養成研修2級課程受講生募集
講習期間 7月18日～10月4日
のうち22日間
対象 上田市、東御市、小県郡に在住で、開講日現在57歳以上68歳以下で雇用・就業を希望される方。
定員 24名(応募者多数の場合は抽選)、受講料無料
募集期間 6月11日～22日
申し込み ハローワーク上田(23・8609)またはシルバー人材センターへ。
その他 講習最終日には合同面接(就職相談会)を開催します。

訪問介護員養成研修2級課程受講生募集

☎ 公園緑地課
TEL 23・5134

ひご参加ください。
日時 6月20日 午前9時30分～1時間程度
集合 上田城跡公園内市民プール西側
持ち物 移植ごて、帽子
申し込み 6月19日 正午までに公園緑地課へ。
☎ 公園緑地課
TEL 23・5134

読者の皆さんがかいた四コマまんがを、広報うえだに掲載しませんか。詳しくは秘書課までお問い合わせください。
サイズ 横6cm×縦17cm程度
色 黒一色
☎ 秘書課 TEL 22・3435

広報うえだに掲載する四コマまんがを募集

☎ 上田税務署総務課
TEL 22・1234
関東信越国税局人事第二課
TEL 048・6000・3111

受験資格 昭和61年4月2日～平成2年4月1日までに生まれた方
試験の程度 高等学校卒業程度
受付期間 6月26日～7月3日
(土・日曜日は除く)
試験日 第1次試験9月9日
申込先 人事院関東事務局
(〒330 9712さいたま市中央区新都心1-1) 国税庁ホームページでも紹介しています。
☎ 上田税務署総務課
TEL 22・1234
関東信越国税局人事第二課
TEL 048・6000・3111



上田市携帯サイト

< 広告欄 >

Live 阿国 in 生島足島神社
7/16(祝) 19:15~20:30 (開場18:15)
■会場/ 生島足島神社 ■入場料/ 5,000円
木の実が演じる人気舞台の「阿国」の歌と踊りだけのパートで作られるライブ版「阿国」が生島足島神社に現存する農村歌舞伎の舞台上演されます。
JTB中部上田支店 上田市天神1-8-2(ホテルサンルート上田1F)
●営業時間/10:00~18:00 水曜・祝日定休
TEL.(0268)23-0489 E-mail:ueda-tento@jtb.jp

The 受験 伝統と実績
高校受験 中学生 週2回英数+理社国 個別講座・全国模試
小学生 週1回 英国算 1科1ヶ月¥3,000
大学受験 高校生 センター対策講座 個別講座(少人数) e-点(PC利用)講座
看護・医療系専科グループ(8名)新設 英語・数学(Ⅱまで)、小論、面接指導
上田YSA大学予備校
日曜日も手続きご相談可能です ☎(0268)25-5555 〒386-0012(上田駅より徒歩6分) 長野県上田市中央1-6-19

上田城櫓(南・北・西)

真田信之の後、上田城主となった仙石忠政は、関ヶ原の合戦後に破壊されたままになっていた城を修復

見聞録 えだ



し、本丸に櫓を七つ建てたことが知られています。このうち、現在残っている三つの櫓は国宝に指定されています。これらは遠くの敵の様子をうかがったり、鉄砲で攻撃するための建物で、高い石垣の上に2階建てのものが築かれています。

市民会館から見て向かって左側・南櫓の下には、立派な石垣が天然の要害「あまがニヶ淵がふち」から切り立つ断崖に築かれています。ニヶ淵は千曲川の分流で、一番下の石垣(写真上)は、江戸時代に大水から崖を守るために築かれたものと考えられます。近年、その一部が崩れたため、修復をしま

した。

また、崖の中程に見える石垣は江戸時代以降、何回かにわたって積み重ねられたものです。長雨で石垣が崩れたため、昨年度、大規模な修復を実施しました。中央の三角に崖面が露出して見える部分は、もともと崖が張り出しており、石垣を積むことができなかった箇所ですので、史実どおりに復元しました。

なお、ニヶ淵に面するふたつの櫓は日没から午後10時までライトアップをしています。ニヶ淵城跡駐車場(から見える、勇壮な櫓の姿をぜひお楽しみください。



文芸

今月の投稿作品(3月24日～4月23日到着分)
短歌...49首 俳句...128句 川柳...86句
計...263作品

短歌

小宮山 久子 選

入選

草餅に指のあとあり老妻の皺深き掌の見ゆるごとくも

小 牧 宮島 正

桜花雲湧くごとく舞い上りやがて降りゆく峡の駅舎に

御 所 児玉 保江

陽溜りにひとつひとつの空をもちイヌノフグリは春唄い

丸 堀 長谷川 貢

出す

佳作

寒き朝床のぬくもりさがたく目を閉じじつと時計の音

常 入 関 礼子

福寿草有るを示せる棒立てて夫は逝きたり花も見ずして

手 塚 樋口もと子

校庭の桜吹雪に転げるは夢と希望の一年坊主

西 野 竹 倉島とみほ

雪柳たわわに白をしならせて風のリズムに合はせ踊れる

緑が丘西 宮澤 幸穂

選者詠

点描にこずゑの若葉けぶりつつくぬぎ山近く遠くさみどり

俳句

島田 洋子 選

入選

幹よりも太き走り根遅桜

ときめきて犬抱き上げる春霞

黄梅や女滝の如く流れ咲く

佳作

今一度ネクタイ直し卒業す

花に触れ己が命を問ひにけり

春の庭車座になり味噌捏ねる

甲斐駒ヶ岳に真向かふ堤朝桜

春寒や川面に鷺の鋭き瞳

風強しニセアカシアに鴉の巢

日刊の連載佳境春疾風

揺り籠のやふな日和や梅の花

手を伸ばし桜に触れる背中の児

選者吟

杉花粉風に先頭ありにけり

川柳

青木 城風 選

入選

締め切りへうろろし出す助詞一つ

花に酔い地球まくらに人ねむり

風通し良い家会話弾んでる

佳作

獅子頭口から春が零れ出す

砂漠化を誰か止めてと黄砂飛ぶ

臍ゆえ食にこだわり笑いあう

畑に種子老いにも夢の未だあり

落とし物拾って見れば俺の物

千の風めつかり減つた墓参り

旨すぎる話のうらの落とし穴

モデル嬢カメラしたがえ花の中

じわじわと軋む音して地球病む

選者吟

親娘して微笑み返すいい絆

8月号の投稿方法はがきて住所氏名自治会名短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ上田市教育委員会まで
また、短歌 俳句の応募は往復はがきでの投稿に限り、先生が添削のうえ返信します掲載者は除く。
住所 〒386-00025 天神2-4-74 締め切り 6月22日 必着 団 教育総務課 23:5100



りんご作り学科

丸子北中学校では、「自主」「友愛」「鍛錬」を学校目標にすえ、次代を担う心豊かなたくましい生徒の育成を目指して教育活動に取り組んでいます。この目標や願いに向けて、本年度も様々な教育活動を展開しています。今回は、その一つとして、特色ある「丸子コスモス大学」の活動を紹介いたします。

「丸子コスモス大学」は、平成17年度から実施しているもので、総合的な学習の時間の一部を活用し、年間10回実施しています。「人とのふれあい」を大切に、講師には地域の方を招へいし、生徒が保護者や地域の方とともに探求的に学ぶ場を設けています。

に、「蝋学科」「りんご作り学科」「絵手紙学科」「おやき作り学科」「生け花学科」など、21の学科を開設し、その内容はたいへん豊かなものとなりました。また、100人を超える地域の方が受講を希望され、生徒と



絵手紙学科

一緒に学習を深めてきました。生徒は、異なる世代の方々との心を通い合うことの楽しさを味わいながら、環境保全の大切さや農作業の厳しさ、地域の伝統文化を学んだり、芸術作品の制作などに一心に取り組んできました。この学習活動が、生徒にとって大きな成長の糧となっています。

本年度は、5月24日に開学式を行いました。

みんなで防ごう土砂災害 6月は土砂災害防止月間

一瞬にして生命や財産を奪う、土石流・地すべり・ガケ崩れなどの土砂災害のほとんどは、長雨や大雨が引き金となって発生します。梅雨の時期を迎えることから、家の周りの危険箇所を確認し、避難場所や避難経路を確保しておきましょう。

土砂災害は、降り続いた雨の量が多くなると発生しやすく、時間雨量が20mmまたは降り始めからの雨量が100mm以上になったら、十分な注意が必要です。大雨注意報や警報などに注意するとともに、「急に川の水が黒く濁る」「山鳴りがする」「裏山からパラパラと小石が落ちている」など、兆候、異常な状況を発見した場合や危ないと感じた時は、ためらわずに避難しましょう。

☎ 危機管理室 TEL23・5332

土砂災害警戒情報 6月より運用を開始

長野県と長野地方気象台が共同して発表する新たな防災情報です。発表は市町村ごとに行われます。土砂災害警戒情報が発表された時は、いつ土砂災害が起きてもおかしくない、非常に危険な状態です。自宅の裏ががけになっている場合などは、早急に避難を考えましょう。

県砂防課では、インターネットの「砂防情報ステーション」(<http://133.105.11.45/index.html>)で、危険箇所や災害発生の危険度を表した最新情報を提供しています。

携帯サイト(iモード <http://133.105.11.45/i/>、ソフトバンク <http://133.105.11.45/v/>、Ezweb <http://133.105.11.45/e/>)を活用ください。

☎ 長野県土木部砂防課 TEL026・235・7316
長野地方気象台防災業務課 TEL026・232・3773

さなだの郷を歩いたよ

本

原地区一帯の神社や史跡などを歩いてめぐる、第7回ふる



さと再発見ウォークラリーが4月28日、本原小学校グラウンドを発着点に約300名が参加して開催されました。

た。真田地域には、真田氏に関する史跡以外にも貴重な文化財がたくさん存在します。このイベントは、日ごろ見過ごしてしまいがちな文化財や史跡を歩いて再発見しようと、毎年コースを変えて開催されています。

参加者は、こぶじ塚や真田氏館跡、武士清水、出早雄神社など6か所のチェックポイントで郷土史研究会の方の説明を聞きながら、約5kmのコースを歩きました。小玉神社では、地域に伝わる民話を紙芝居にしている、「ミミールの会」による紙芝居が上演され、子どもたちは歩いてきた疲れもいつとき忘れて熱心に見入っていました。

腹ペこの子どもたちがゴールするとちょうどお昼。大会役員が朝から大鍋で作った通称・さなだ汁が好評で、家族連れや友だち同士で楽しく昼食をとりました。

四つ葉

スケッチ

こどもの日すもう大会

120人のちびっ子力士が熱戦



5月5日、上田城跡公園の市営すもう大会が開かれ、ちびっ子力士120人がトーナメント戦を繰り広げました。

こどもの日の恒例となったこの大会は、市や市教育委員会、市体育協会が主催し、市の相撲連盟と相撲スボー少年団が主管。60年



以上続いています。

今回は園児と小学生が、年齢別・学年別の部門で保護者らの声援を受けながら、優勝を目指しました。各部門の優勝者は、次のとおりです(敬称略、カッコ内は保育園・小学校名)。

- ・園児年少/久保詩乃(長瀬)
- ・園児年中/稲福卓(さなだ)
- ・園児年長/藤極淋(西塩田)
- ・小学1年/久保潤夫(神川)
- ・小学2年/松田魁斗(西)
- ・小学3年/上原悠鈴(中塩田)
- ・小学4年/甲田隆晟(城下)
- ・小学5年/溝端翔文(塩田西)
- ・小学6年/関晃佑(傍陽)

親業訓練で心のかけ橋づくり

コミュニケーションの達人になろう

親の役割とは何かを考え、親子が本当の気持ちを持話しながら、心の絆を深めるためのコミュニケーション

ン訓練を行う。親業おやぎよう」訓練の入門講座が、社会福祉協議会丸子地区センターの主催で3月31日と4月14日、丸子ふれあいステーションで行われました。

親としての日常生活での言葉の使い方や子どもの行動から親子関係を考えるコミュニケーション訓練の入門編は全6時間過程で、東京にある親業訓練協会から鈴木みどり先生を講師に招き、これから結婚する方や親になる方、高校生を子を持つ方など幅広い年代の20名が参加しました。

講座は、鈴木先生のアドバイス



を受けながら、自分を知ること、相手に意思を伝えることを実践していく内容で、子どもの悩みのサインを見つけ、親であることをあらためて学ぶ講座となりました。

5月下旬には、鈴木先生による親業講演会も同会場で開催され、参加者からは「コミュニケーションの訓練は親子関係以外でも大切なことであり、職場でも使える。親の立場から意見を押し付けがちだが、子どもの気持ちに心を傾けたい」と感想がありました。



風におよぐ市之瀬の鯉

こいのぼりで地域に元気と笑顔を

「先生、見て！つかまえたよ」。風がやむと子ども

たちはこいのぼりをつかまえようと、追いかけたり、跳びあがったり。武石の市之瀬地区で毎年この時期恒例のこいのぼりが今年もあがり、散歩に来た武石保育園の園児たちが5月9日、こいのぼりの



下で元気に遊んでいました。

「風におよぐ市之瀬の鯉」は、地区の結束を強め、村おこしになればと市之瀬地区で始めて今年で9年目になります。市之瀬地区を中心に使わなくなったこいのぼりを寄せてもらい、100匹以上が毎年元気に泳いでいます。

5月5日のこどもの日には、恒例となったイベントも開催されました。こいのぼりが泳ぐ青空の下、焼肉や焼き鳥、手づくりのとん汁などを食べたり、くじ引きなどのゲームを楽しんだり、子どもから大人まで大勢の区民が集まりました。いへん盛り上がりしました。



大円寺のしだれ桜

撮影 / 長谷川貢さん(上田・中央)

きれいなしだれ桜の写真を送ってくれたのは、長谷川貢(はせがわ・みつぐ)さん。「上田城跡の桜が終わるころ、富士山の山ろくにある大円寺のしだれ桜が見事でした。」



三反田区誌の 発刊式

提供 / 高野典男さん
(上丸子・三反田)

「4月14日に行なわれた『三反田今昔物語』の発刊式の様子です」と写真を送ってくれたのは、上丸子・三反田区長の高野典男(たかの・のりお)さん。区の歴史を後世に伝えようと平成17年から編さんを続け、このほど発刊に至ったとのこと。

「三反田は旧丸子町の中心部にあり、“工業の町”として栄えた丸子の礎を築いた『依田社』(大正時代の製糸結社)発祥の地。区誌には、三反田区の明治から現代までの様々な写真や地図、資料などを多数掲載し、読みやすくなっています」とのこと。同区誌は販売もしているそうです。購入希望の方は高野区長さん(TEL42・2457)まで。

人の動き

(平成19年5月1日現在)

人口 : 161,122人 男 : 78,874人 女 : 82,248人 世帯数 : 61,268戸 外国人登録者数 : 5,840人 男 : 2,864人 女 : 2,976人